

RYOBI

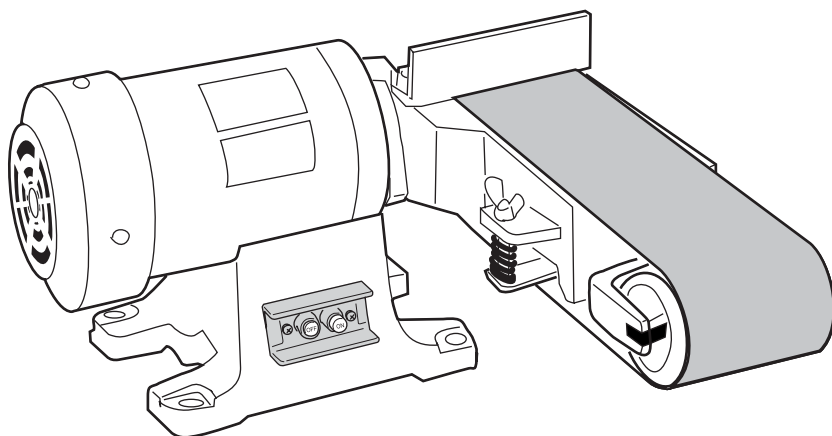
ベルトサンダ

B-4000T

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



もくじ

- ・安全上のご注意 1 ~ 4
- ・各部の名称・仕様 5
- ・付属品・用途 5
- ・別販売品について 6
- ・操作方法 6 ~ 8
- ・保守と点検 9

このたびは、リョーベルトサンダをお買い上げいただきありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださ
るようお願いいたします。

注意文の「⚠ 警告」、「⚠ 注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表
します。

⚠ 警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内
容のご注意。

⚠ 注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物
的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、**⚠ 注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠ 警告・**⚠ 注意**以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は
「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

安全上のご注意

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず
守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用
してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠ 警 告

安全作業のために：

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでくだ
さい。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。
 - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてくだ
さい。(例えば、パイプ、暖房器具などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
 - ・作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない所、または鍵のかかる所に保管してくださ
い。

6. 無理して使用しないでください。
 - ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがあるので着用しないでください。
 - ・屋外での作業の場合には、滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 防音保護具を着用してください。
 - ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。
11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
 - ・電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。
12. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
13. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。
14. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
15. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
16. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。

⚠ 警告

17. 不意な始動は避けてください。
 - ・電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
18. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
19. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
20. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整、および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に変状がないか確認してください。
 - ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・スイッチで始動、および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
21. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・この取扱説明書、およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
22. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。
 - ・この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買い上げの販売店にお申し付けください。
 - ・修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

ベルトサンダご使用に際して

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、ベルトサンダをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

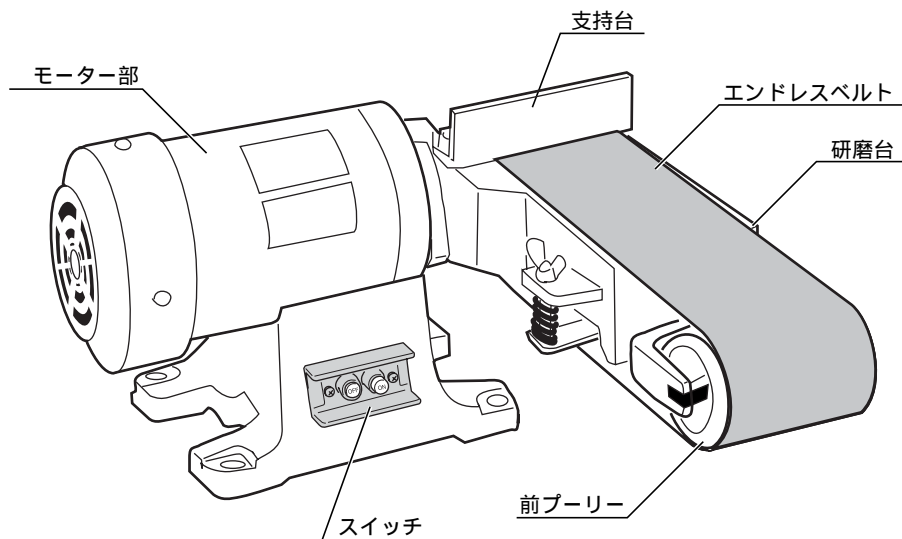
警告

1. 必ずアース（接地）してください。
 - ・感電の原因になります。
2. アース線をガス管に接触しないでください。
 - ・ガス管に触れると爆発の恐れがあり、事故の原因になります。
3. 使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ・表示を超える電圧で使用すると、過負荷による発熱、火災の原因になります。
4. 据付けは、取扱説明書に従って、確実に取付けてください。
 - ・確実に据付けていないと、けがの原因になります。
5. 水、オイルなどを使つての湿式研磨作業はしないでください。
 - ・本体故障および感電の原因になります。
6. 使用中、機械の調子が悪かったり異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
7. 使用中は、回転部に手や顔などを近づけないでください。
 - ・けがの原因になります。

注意

1. 工具類（エンドレスベルトなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・確実にないと、外れたりしてけがの原因になります。
2. 指定のエンドレスベルトを使用してください。
 - ・エンドレスベルトが切れたり、外れたりしてけがの原因になります。
3. レバー操作は、研磨台などで指を挟まないように注意してください。
 - ・けがの原因になります。
4. 止めネジを確実に締付けてください。
 - ・研磨台の位置が変わり、けがの原因になります。
5. 本体を作動させたままで、放置しないでください。
 - ・けがの原因になります。

各部の名称



仕様

- ・電源..... 単相・交流 100V 50/60Hz
- ・消費電力..... 510W
- ・電流 (50Hz)..... 5.9A
- (60Hz)..... 5.4A
- ・無負荷回転数 (50Hz)..... 3,000min⁻¹
- (60Hz)..... 3,600min⁻¹
- ・ベルト速度 (50Hz)..... 11m/s
- (60Hz)..... 14m/s
- ・ベルト寸法..... 100 × 915mm
- ・質量..... 23kg

付属品

- ・六角棒レンチ (4mm)..... 1
- ・エンドレスベルト #80,#100..... 各1

用途

- ・金属、木材、ガラスなど各種材料の研磨

別販売品について

エンドレスベルト (100X915mm) 3枚1組

粒度 (#)	仕上の程度	用途	粒度 (#)	仕上の程度	用途
60WA	荒仕上	木材用	60CC	荒仕上	非鉄金属用
80WA	中仕上		80CC	中仕上	
100WA			100CC		
120WA	仕上		120CC	仕上	

エンドレスベルトは作業に適したものを使用してください。

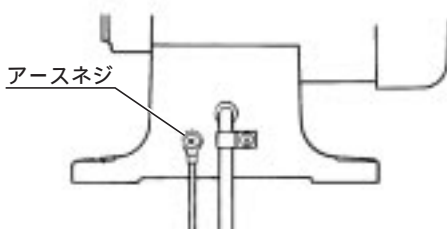
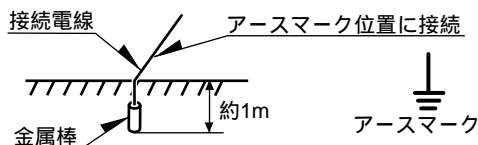
ご使用前に

漏電しゃ断器について

- ・ご使用前に、本機が接続される電源に感電防止用漏電しゃ断装置 (漏電しゃ断器) が設置されていることを確認してください。定格感度電流 15mA 以下、動作時間 0.1 秒以下の電流動作型の市販品の漏電しゃ断器を使用してください。
(労働安全衛生規則第 333 条、第 334 条、電気設備の技術基準第 18 条、第 28 条、第 41 条)

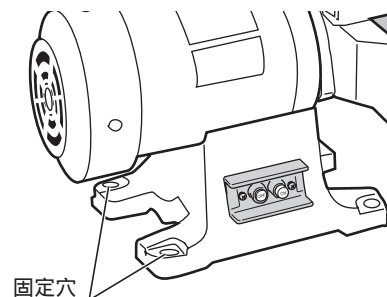
アースについて

- ・感電事故を防止するため、本体後部に付いているアースネジよりアースを必ず取って安全な作業をしてください。
- ・金属棒を地中に埋込み、アース線を接続する電気工事は電気工事士の資格が必要ですので最寄りの電気工事店にご相談ください。



据付け

- ・機体は運転中、置かれた作業台などに多少でも傾斜があれば振動で動きます。安全に作業をするために丈夫な作業台に、本体の 4 箇所 (four locations) の穴を利用してボルトなどで確実に固定してください。



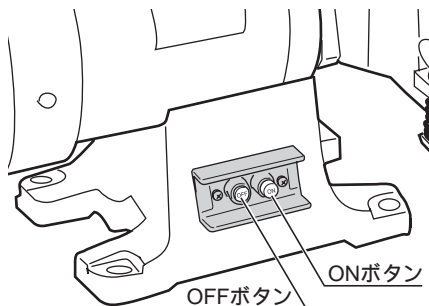
操作方法

スイッチの扱い方

⚠ 警告

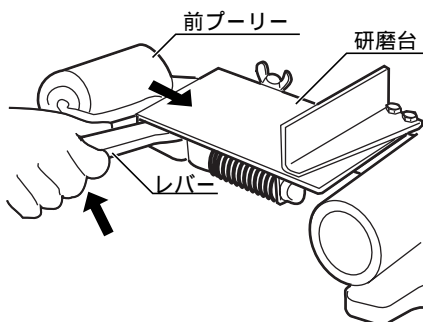
- ・使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、過負荷による発熱、火災の原因になります。

- ・スイッチは、ON ボタンを押すと入り、OFF ボタンを押すと切れます。



エンドレスベルトの取付け

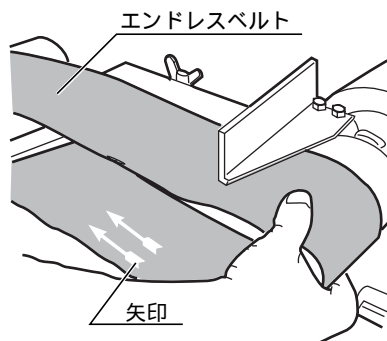
- ・研磨台下のレバーを手前に引くと前プーリーが内側に寄ります。



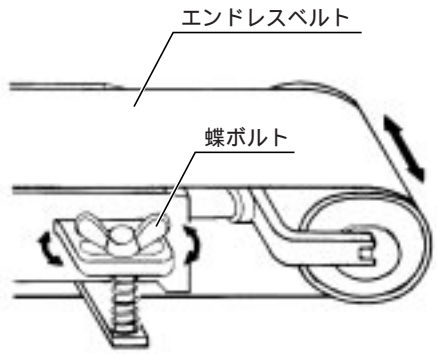
- ・エンドレスベルトの内側に表示している矢印を回転方向に合わせてエンドレスベルトを両プーリーに掛けます。

(注)エンドレスベルトの方向を間違えますと研磨能率が低下します。

- ・レバーを元に戻し、前プーリーを外に出して、エンドレスベルトを張ります。

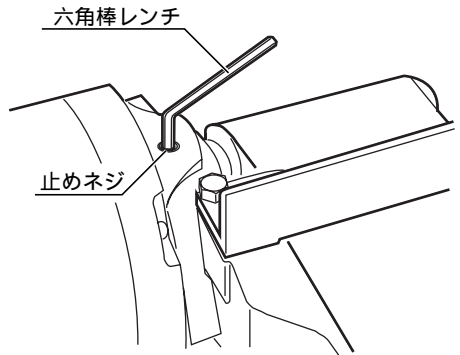


- ・エンドレスベルトは、スイッチを瞬間的に入れ、エンドレスベルトが左右どちらかに片よる時は、研磨台の中央に来るように調整してください。
蝶ボルトを右に回すとベルトは蝶ボルトと反対側に、左に回すと蝶ボルト側に移動します。



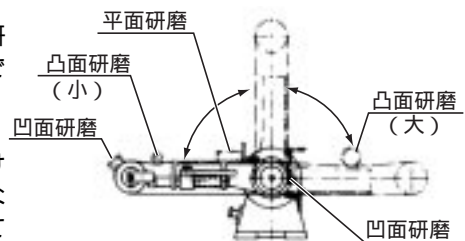
研磨台の位置

- ・本機は研磨台が水平位置・垂直位置・逆転水平位置の3方向で使用できます。
 - ・研磨台は止ネジを付属品の六角棒レンチでゆるめると手で軽く回転させることができます。垂直位置、逆転水平位置で止めネジを十分に締付けてください。
- (注)止ネジの位置決め用くぼみがありますので、合わせてください。



研磨方法

- ・研磨位置は研磨台の上、駆動プーリーの上、研磨台と前プーリーの間、研磨台の裏面を使用できます。
加工材の形状に合わせてご使用ください。
- ・作業はモーターの回転が落ちる時は負荷のかけすぎです。モーターの寿命を短くする原因となりますので、回転が戻るように負荷を軽くしてください。



保守と点検

⚠ 警告

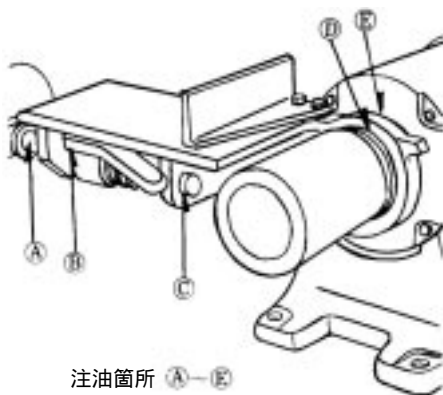
- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前には、スイッチを切り、電源プラグを必ず電源コンセントから抜いてください。けがや感電の原因になります。

各部取付けネジの点検

- ・ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

使用後の手入れ

- ・月に1～2回右図の摺動部分へ注油してください。
- ・機体やその周辺の研磨粉を清掃し、使いやすい状態にしておいてください。



作業後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところはさけてください。

修理について

- ・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問など遠慮なくお問い合わせください。

NOTE

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

本社 〒468-8512

名古屋市天白区久方1-145-1

TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141